

2024 年度事業報告 (案)



◆この法人の目的及び事業◆

第3条 この法人は、子育て孫育てに関わる全ての人の「はじめの一歩」を助長し、「助け合う」「支え合う」「認め合う」「見守る」地域づくりを基本理念とし、地域と連携をはかり、繋がる・広がるネットワークづくりに関する事業を行い、子どもと大人、個と社会それぞれが、互いに「支え合い・助け合う」ことが自然にできる環境を目指すことを目的とする。

第5条 この法人は、第3条の目的を達成するため、次の事業を行う。

(1) 特定非営利活動に係る事業

- ① 子育て支援情報の循環整理事業
- ② 次世代育成事業
- ③ 地域交流・活性化に伴うイベント事業
- ④ 子育て世代の交流、居場所を作る事業
- ⑤ 母親の社会復帰を応援する事業
- ⑥ 女性のライフスタイルにかかわる事業
- ⑦ 有料職業紹介事業
- ⑧ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

NPO法人あいちかすがいっこ 企業会員

カテゴリー	企業名
暮らし	王子ネピア株式会社
暮らし	明治安田生命相互会社
物流	ホンダロジコム株式会社
食	株式会社モア・フーズ
食	生活協同組合コープあいち
男性・女性の活躍	株式会社ブランシェ

NPO法人あいちかすがいっこ 理事

松元 永己	丹羽 智子
木野瀬 吉孝	水上 美晴
成山 春江	宮田 智美
三浦 真弓	

正会員

友松 朋子	香月 礼
友松 ひとみ	加藤 美奈子
小菅 祐美	梅木 美恵子

その他

監 査：菅沼之雄	相談役：齋藤雅治
----------	----------

概 要 報 告

1 はじめに

2 2024 年度の事業の概要

P 2～

① 子育て情報の循環整理事業

P 4～

②次世代育成事業

P 8～

② 地域交流・活性化に伴うイベント事業

P 15～

③ 子育て世代の交流・居場所を作る事業

P 19～

④ 母親の社会復帰を応援する事業

P 28～

⑤ 女性のライフスタイルに関わる事業

P 33

⑥ 有料職業紹介事業

P 34

今年度開催した理事会及び総会について

P 35～

3 メディア掲載情報

P 36～

子育て情報の循環整理事業

事業名

公式サイト「あいちかすがいっこホームページ」

事業目的

公式サイトは、春日井市で子育てをサポートするための非常に役立つリソースになっています。サイトには地域のイベント情報・子育て相談・主催イベント等の情報が掲載されています。また、ママ同士の交流を促進するためのコミュニティも形成されています。このサイトを活用することで、子育て中のママが孤立せずに、地域のサポートを受けながら育児を楽しむことができることを目的としています。

実績報告

年間アクセス上位記事

1	第 48 回春日井まつり いよいよ今週末！！	1,951PV
2	第 12 回ママの文化祭® いよいよ 2024 年 12 月 19 日(木)開催！！を選択	790PV
3	第 48 回春日井まつり 親子ふれあい広場	458PV
4	第 48 回春日井まつり 親子ふれあい広場②	436PV
5	第 12 回ママの文化祭® ファッションショーモデル募集	382PV
6	スペシャル講座 病院に行く前にママができること	35PV

年間事業費

サーバー利用料 4,000 円/月 48,000 円/年

課題

「お知らせ通知」の機能がないので、今後は投稿した際にInstagramに更新情報をアップするなどこまめな通知をして PV 数の向上を図りたいと思います。

成果（成果物含む）



事業名

春日井市の子育て情報サイト Happy Mam's (ハッピーマムズ)

事業目的

春日井市は 2017 年度の春に、新たに子育て情報発信サービスを開始しました。このサービスは、春日井市で子育てをするママたちに向けて、市内のお出かけ情報を提供し、ママたちの幸せな生活（＝女性としての活躍と自己実現）を応援しています。従来の「行政は行政、民間は民間」といった枠を超え、子育て情報という枠組みで様々なお出かけ情報を発信し、ママたちの生活をサポートすることを目的としています。

委任元 春日井市

実績報告

	PV		PV		PV
4 月	17,514	5 月	21,710	6 月	29,219
7 月	26,455	8 月	31,358	9 月	22,577
10 月	27,896	11 月	21,880	12 月	19,330
1 月	18,483	2 月	24,934	3 月	19,300

年間委託費 1,185,360 円 （バナー広告 10,000 円／枠）

課題

このサイトのシステムを春日井市が外部に依頼しているため「もっとこうして欲しい」という声が受益者から届いても、予算が見込まれていないためシステムを変更できない状況下にあります。

またサイトに掲載したいという問い合わせが見つけれられないという声が掲載を希望する側の方からあります。

成果（成果物含む）

今年度バナー広告 3 社でした。来年度はバナーのご協力いただける企業様を増やしていく予定です。

アクセス数も市のサイトの中では高いため、引き続き維持できるよう鮮度の高い情報を掲載していきます。



PC 画面



スマートフォン画面

事業名

Enjoy parenting in KASUGAI 【かめのり助成事業 New】

事業目的

「春日井市で子育てするママの味方」として 10 年間活動してきましたが、これまで外国にルーツを持つお母さんへの支援は行っていませんでした。

日本人のお母さんたちの困りごとに耳を傾けてきた中で、最も多い声は「話し相手が欲しい」というものであり、その次に多かったのは「支援やサポートがあると知らなかった」という声でした（ガイドブックには記載があるものの、読んでいないことが多い）。この課題は、外国人のお母さんたちにも共通していると考えられます。そこで、今回の事業を通じて、外国籍のお子さんを持つお母さんにも春日井市の支援を「周知」することを目指します。

助成元 公益財団法人かめのり財団 多文化共生



かめのり多文化共生塾 2023 修了式の様子



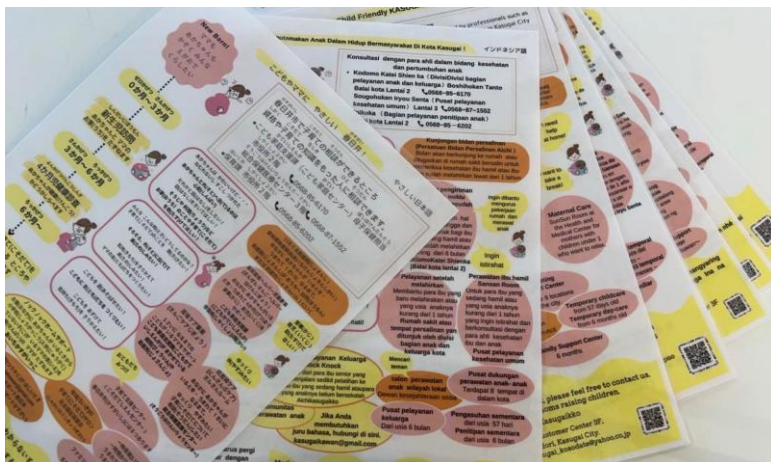
団体交流会の様子

実績報告

8 か国語の子育て支援一覧の作成

（英語 フィリピン語 インドネシア語 ベトナム語 スペイン語
ポルトガル語 中国語 やさしい日本語）

年間事業費（助成金）500,000 円



市内産婦人科 3 カ所・春日井市役所こども家庭支援課（2 カ所）・レディヤンかすがい（多文化共生）へ設置



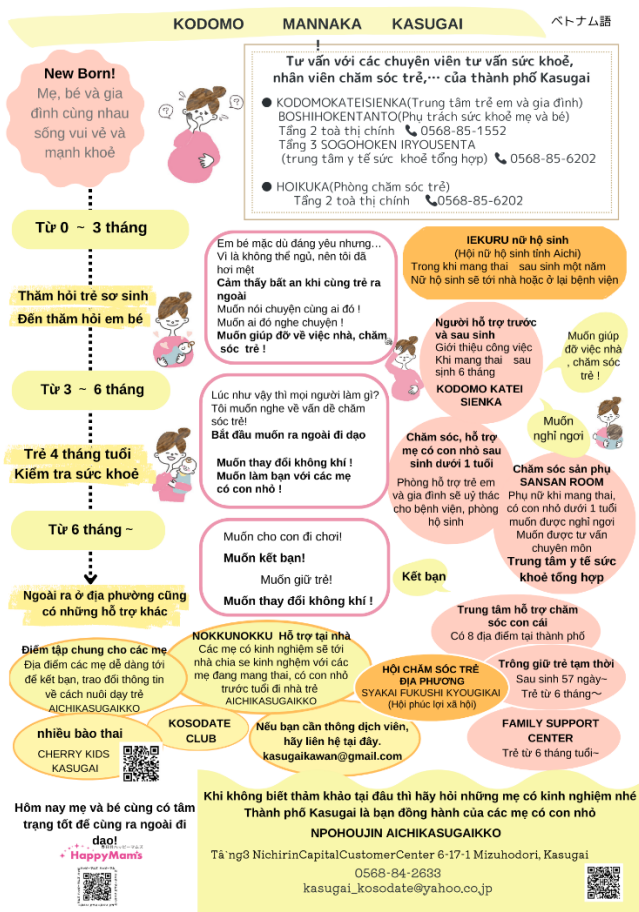
多文化共生ネットワーク会議 2024in 富山

地域から考える多文化共生の推進と NPO の役割 の様子



↓子育て支援一覧（ベトナム語）

↓ やさしい日本語 春日井市公園マップ



成果

今回多文化共生に触れ、まだまだこの街で子育てしている外国にルーツをもつ市民にはやさしい街だとは言えないことが分かりました。今後も引き続きツールを通して当事者の声を集めていきたいと思っています。

次世代育成事業

事業名

令和6年度尾張地区家庭教育推進協議会

事業目的

令和元年より、代表の松元永己が審議委員とし委嘱を受けました。

この会は県内六地区において、地区家庭教育推進協議会を県が設置し、家庭教育関係者が市町村をこえた情報交換や、地区におけるきめ細やかな教育支援の方策についての協議を進めることを目的としています。



実績報告

2024年5月28日（火） 第1回尾張地区家庭教育推進協議会

2024年9月13日（金） 第2回尾張地区家庭教育推進協議会

2025年1月16日（木） 第3回尾張地区家庭教育推進協議会

2024年11月27日（水） 令和6年度愛知県家庭教育支援チーム交流会 参加

年間事業費

特になし

成果

家庭教育支援チームに昨年度登録されたことで、交流が広がり他のエリアの団体との連携が容易になりました。家庭教育の重要性は下記の通りです。今後もこの点を重視しながら取り組んでいきます。

1. 基礎的な社会スキルの習得：子供たちは家庭内で最初の社会的な体験をします。親との関わりを通じて、基本的なマナーや礼儀、他人とのコミュニケーションの取り方を学びます。
2. 価値観の形成：家庭は子供たちが初めて出会う「小さな社会」です。ここでの経験や学びを通じて、子

供たちは人間関係や倫理観、道徳観を形成していきます。

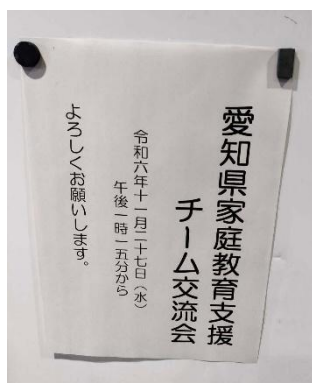
3. 安心感と自己肯定感の育成：家庭は子供にとって最も安心できる場所であり、親の愛情や支えを通じて自己肯定感が育まれます。この自己肯定感は、将来の社会生活や人間関係においても大きな力となります。
4. 学習習慣の確立：家庭での学習環境や親のサポートは、子供たちの学習意欲を高め、継続的な学びの習慣を形成します。家庭での学びは学校での教育と相互に補完し合います。
5. 健康的な生活習慣の確立：家庭での食事や運動習慣、睡眠のリズムなどの生活習慣は、子供たちの健康的な成長に直結します。親が健康的な生活を実践することで、子供たちも自然とその習慣を身につけます。

以上の観点からも引き続き家庭教育の重要性は発信したく、リーフレットの継続配布も行っています。



↑ 2021 年発行した際に掲載された記事

↑ 令和 6 年度改定したリーフレット



←こちらのサイトで団体が紹介されています

事業名

産前産後のママの教室（ほっと一息ママタイム） 【明治安田 私在地元応援募金活用事業】

事業目的

赤ちゃんのいる生活がはじまり、その中でママのからだやこころの変化、ママの体調を整えていくことを知ってもらい、実際にやってみて子育てをスムーズにスタートさせていけることを目的としています。

この講座に参加することで、ママ自身のことや子育てについて正しい情報にアンテナを張るきっかけになり、「自分でやってみる」気持ちを後押しします。

また、他のママたちと一緒に作業をし、お喋りをして、気軽に子育てのことを話していいんだと気付ける場になっているので、帰ってからパートナーや家族、周りの人たちとコミュニケーションをとることができるようになることも目的としています。

実績報告

日時

2024 年 11 月 15 日（金） 10:00～11:30 6 組

2025 年 2 月 21 日（金） 10:00～11:30 9 組

場所 (株)日輪キャピタルカスタマーセンター

年間事業費 参加費無料



課題

今までの講座では集客に苦戦してきたため、今年度はママたちが楽しめるワークショップ（フォトスタンドづくり）を取り入れ、講座の内容も絞り込んでミニ講座にしました。そのため以前よりもママたちに関心を持ってもらえて集客がスムーズにできるようになりました。

事業名

こどもお仕事ステーション in イーアス春日井

事業目的

私たちが暮らす街には、どんな職業があるんだろう？

「やりがい」や「生きがい」に繋がる、地域の仕事ってなんだろう？

子ども達が自分の未来を思い描けるような、子ども達のためのお仕事体験イベント。

そして、有料職業紹介業を行う当法人としては「ママのネクストキャリアの提案」としてご出展いただく企業様の求人 PR も行います。

子ども達の社会性とコミュニケーション力を培い未来を広げるお仕事体験機会を設ける事業です。

実績報告

2024 年 8 月 18 日（日） 10：30～16：00

2024 年 11 月 9 日（土） 10：30～16：00

イーアス春日井 1 階 NATURE FIELD

事業費

コーディネート料等一式 8/18 97,500 円

11/9 88,000 円



協力企業

8月18日(日)

◇集まれ未来の看護師

公立春日井小牧看護専門学校様

◇助産師ってなに？

愛助産院、ランプ、ゆい助産所様

◇医療現場のお仕事なーんだ

医療法人社団喜峰会様

◇憧れの美容師体験

◇フットネイル体験

株式会社ブランシェ様

◇ハンドトリートメントでエステティシャン気分

ポーラザビューティー様

◇名刺を作ってあいさつしてみよう

明治安田生命保険相互会社様

◇思わず買いたくなる本棚のPOP作り

くまざわ書店様

◇紙工作でメガネをつくろう！

JINS様



11月9日(土)

◆医療のお仕事なーんだ？

医療法人社団喜峰会様

◆知っておきたいお金の仕組みや使い方

明治安田生命保険相互会社様

◆エステティシャン体験

Salon de icca・ナリス化粧品様

◆デザイナーになってみよう！

まゆみっこのwebデザイン様

◆紙工作でメガネを作ろう！

JINS様

◆絵本のpopを作ろう！

くまざわ書店様



成果

参加人数 8/18 236人

11/9 153人

事前周知・当日の運営共にトラブルなく開催出来ました。

8月18日は各回すべて定員超えとなりましたが、各ブース大きな混乱ありませんでした。

11月9日は天気が良い土曜日だったためか、10時のオープンからイーアス春日井店内のお客様が少ない様子が見受けられました。しかし、参加人数が少なかったため待ち時間が少なく、時間内に全てのブースを回れる子もいました。

事業名

PTA 出張講座

事業目的

子育てはもちろん、防災・SDGs・性教育・家庭教育など様々なテーマに沿った講師の派遣と研修を行い、法人の活動の周知と PTA 等の社会活動に関わることのメリットなどを発信し、地域に興味を持つ保護者が増えるための啓発を行うことを目的としています。

実績報告

2024 年 6 月 20 日 (木) 10:00~11:30	藤山台小学校様	ジャンル：性について
2024 年 7 月 8 日 (月) 10:00~11:30	いとう幼稚園様	ジャンル：防災
2024 年 7 月 9 日 (火) 10:00~11:30	あさひがおか幼稚園様	ジャンル：家庭教育
2024 年 9 月 17 日 (水) 10:00~11:30	味美幼稚園様	ジャンル：防災
2024 年 9 月 18 日 (木) 10:00~11:30	勝川小学校様	ジャンル：性について
2024 年 9 月 30 日 (月) 10:00~12:00	石尾台中ブロック様	ジャンル：家庭教育
2024 年 10 月 3 日 (木) 10:30~11:30	玉川小学校様	ジャンル：防災
2024 年 10 月 29 日 (火) 10:00~11:00	岩成台西小学校様	ジャンル：子どもとスマホの理想の付き合い方
2024 年 12 月 17 日 (火) 10:00~11:00	岩成台西小学校児童様	ジャンル：子どもとスマホの理想の付き合い方
2025 年 1 月 25 日 (土) 10:00~11:30	勝川小学校様	ジャンル：防災

<その他>

2024 年 6 月 24 日(月) 柏原中学地区児童生徒健全育成連絡協議会にて講演

2024 年 11 月 10 日(日) あさひがおかこどもえんイベントにて講演

年間事業費 12 校開催

11,000 円×3 校 (33,000 円) 10,000 円×2 校 (20,000 円) 8,000 円×5 校 (40,000 円)
3,000 円×2 校 (6,000 円)

課題

毎年、春日井市文化スポーツ部文化・生涯学習課から各小中学校の PTA 役員向けにご案内をいただいております。家庭教育の分野の学びを深めたいという思いはあるものの、現実的には具体的な困りごとの解決に焦点を当てた内容の方が集客に成功しやすく、なかなか家庭教育に関するテーマは取り上げてもらえないのが現状です。

今後、PTA 組織そのものが解散する小中学校が増加することが予想されるため、ふれあい教育セミナーの依頼の減少も見込まれます。しかし、親の学びの機会を失わないよう、引き続き情報発信を行っていく所存です。

成果（成果物含む）

防災講座も春日井市と連携して開催しました。



事業名

あいち防災プロジェクト ・女性防災リーダー事業

事業目的

2016 年度にあいちモリコロ基金助成金事業として始まったこの取り組みは、地域に「知り合い」のネットワークを広げ、「助け合える」仕組みをそれぞれが作ることを目的としています。私たちは「自然のチカラ」と共存する日常生活を送りながらも、災害が起きることを誰もが避けたいと思っています。しかし、自然災害は時として私たちの「当たり前の毎日」を奪います。

いざ自然災害が起きたとき、同じ市町村だけでなく、離れた市町村との繋がりがあれば、「守れる命」があると私たちは考えました。そこで、子育て世代が繋がりを広げ、「助け合えるネットワーク」を構築することを目的としています。

さらに現在は、東西に広がる春日井市内の連携を強化するため、女性防災リーダーを育成し、地区単位の防災計画の見直しや新たな連携、そして新しい防災啓発活動への発展を目指しています。

実績報告

春日井市と子ども女性ネット東海の「災害時等における被災者の避難生活への支援、生活再建及び被災地の復旧復興に係る連携・協力に関する協定締結式」が2025年2月3日に執り行われました。

春日井市には子ども女性ネット東海が立ち上げた「防災リーダー」が6名在住しています。

「顔見知りの団体や個人との素早い連携」が鍵。また、できるトキにできるヒトができるコトがルール。

また春日井市の「安全・安心まちづくりポニター」様の研修にて～子どもと女性目線で次のステップの地域防災へ 誰一人取り残さない避難所運営のために～を開催しました。

世代の幅を広げ防災の活動を地域で確実に広げることが出来ました。

そして、今後もそれぞれのエリアでそれぞれのリーダーが、子ども・女性目線の防災の啓発を行い、

「自助・公助・共助・近助」を分かりやすく伝えていきたいと思っています。



↑ 2025 年 2 月 3 日（月） 協定式の様子



↑ 2025 年 2 月 7 日（金）研修の様子



今回はママの文化祭にて防災の啓発チラシを作成し配布しました。実際に興味をもってくださった方も多く、予定枚数（200枚）を配布することが出来ました。

コンテンツ事のチラシは「興味」を持っている方に配布する方法と、雑多に数重視で配布する方法があります。

行動を移せるママを増やすことも重視していく予定です。

[illegible]

次年度、春日井市に起震車が寄贈されます。その運営について協力しマニュアル作成等を行います。現状予算等の確保が出来ていないため、自主事業として行う予定ですが、何か助成金等を獲得できる機会があれば提出したいと考えています。

その他次世代育成事業

2024 年 9 月 25 日（水）子育てタクシードライバー養成講座（一宮）

2025 年 3 月 4 日（火）・5 日（水）子育てタクシードライバー養成講座（瀬戸）



地域交流・活性化に伴うイベント事業

事業名

第 48 回春日井まつり

事業目的

春日井まつりは、春日井市が主催する年に一度開催される市民まつりです。「文化と融和のふるさとづくり」を目的とし、春日井市の文化を広め、地域の絆を深めることを目指しています。

今年度は、春日井市観光コンベンション協会から当法人へ委託され、市民が主役となるイベントをより一層実現するための運営を担当します。当法人は例年開催している親子ふれあい広場全体およびステージの運営を行い、より多くの市民に当法人を知ってもらえる場として運営することを目的としています。

実施報告

日時 2024 年 10 月 19 日（土）・20 日（日）10:00～16:00

会場 春日井市役所庁舎北側 親子ふれあい広場

来場者数 19 日（土）80,000 人(宵まつりを含む) 20 日（日）120,000 人

委託費 2,543,855 円

成果



『ネピア』春日井ブランド化推進プロジェクト P R ブース



ふわふわコーナー



ビジョンカーでの放映



ママの文化祭 PR ブース



新企画 集まれ！スペシャルキッズ

屋外での大規模イベントは経験値も低く、来場者の滞在時間、飲食店・物販の売り上げ向上にいかにつめられるか？を重点的に考えました。

今回は、土曜日の天候が悪化したため、残念な売り上げ結果となった出展者様もいらっしゃいましたが、日曜日のお天気も回復し、多くの市民で賑わい、売り上げも上がりました。全体的に、子ども達が自分で選んで体験できるWSが大人気でした。

飲食店など両日出展の方からは『土曜日は悲惨だったけど、日曜日は良かった』という声をいただきました。

実際にボランティアスタッフ等に配布される金券の還元率は昨年より大幅アップしました。

(186,900→226,500 円)

春日井市の担当課からも「あいちかすがいっこさんをお願いしてよかった」と評価をいただきました。

課題

今年度は全体として、協賛金の営業活動ができなかったため、プール金を利用することとなりました。

しかし、次年度は協賛金の獲得にも取り組むよう要請されているため、時期的に「ママの文化祭®」の前後でさまざまな動きが同時に発生することが予想されます。

そのためスタッフ間での役割分担と情報共有をしっかりと行い、スタッフ全体で運営するイベントとして作り上げていく必要があると感じています。

事業名

「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクト

事業目的

「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクトの認知度の向上を図るため、各地の地域イベントに参加し、「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクトのPR活動を通じて、地産地消のブランドとして地域で盛り上げています。また、市外の方に「春日井市の取り組み」としてPRも行うことを目的とします。

(平成24年から始まった春日井市への寄付金額の総額は 28,480,720円 となっています。)

実績報告

内容	日程	配付した Genki!のサイズと数量
ママステーション	4月～9月(18回開催)	M57、L43、Big14
出張ママステーション	4月～3月(5回開催)	M14、L21、Big8
なないろ広場	4月～9月(5回開催)	M133、L39
東部子育てセンターキャラメル教室	5月30日	L15
わいわいカーニバル	5月12日	S300、M200、L300

年間事業費

宣伝業務委託費として 360,000円/年

課題

アンパンマンの紙おむつを活用し、活動のPRをさせていただきました。10月より配付することができない状態となりましたが、春日井まつりでは、オムツ替えスペースに在庫のオムツを設置しました。

オムツの配付はできなくなりましたが、今後もイベントでは授乳オムツ替えスペースの提供をしていく予定です。

成果(成果物含む)





↑ 授乳・おむつ替えコーナーの運営を当法人で行っています。当日は紙おむつのサンプリングも行いました。

←ネピアプロジェクトの新たな発信を行うためのチラシです。ママの文化祭®等ネピア製品配布時に案内がない状況を回避したく作成しました。

事業名

春日井N O U育プロジェクト

事業目的

このプロジェクトは、親子が「野菜の育つ過程」を通じて「過程」の大切さに気づくことを目的とし、2019 年に始まりました。NOU 育の「NOU」には二つの意味が込められています。一つは、「農業」への新規就農者を増やすことを目指す「農」の意味。もう一つは、おうちで利用する食材をママ自身が選ぶことの重要性を伝える「脳」の意味です。この二つの NOU を親子に発信し、職について考える機会を促すことをも目的としています。



ブレッド&カフェ フラベ ホームページより

実績報告

昨年度作成したサポテンタルタルについて、名城大学の近藤教授から「25 万円程度なら大学から資金提供ができる」との回答をいただきました。サポテンの啓発に取り組む春日井市観光コンベンション協会に打診を検討しましたが、協会自体が「今後サポテンは民間でやっていって欲しい」という意向があったため、予算確保が

難航しました。サポテンタルタル 1,000 パッケージの費用が約 50 万円かかるため、近藤教授と折半を提案しましたが、最終的には予算確保が困難であると判明し、断念することになりました。【当法人のサポテンプロジェクト】への協力は実質終了します】

5 月に企業会員のモア・フーズ様が市内にオープンする「フラベ」の企画協力連携を現在行っております。

年間事業費
特になし

課題
農業を通じて脳と農を替えるという目的で生まれたこのプロジェクト。今年度はこのプロジェクトを様々な方に知っていただくことを目的とし春日井市が力を入れているサポテンの開発に注力しました。次年度は今一度この NOU 育プロジェクトをもっとたくさんの方に知っていただける機会を設けます。

子育て世代の交流・居場所を作る事業

事業名
親子広場 なないろ広場

事業目的
2015 年度から始まったこの親子広場。
常に当法人の事業対象でもある「0～3 歳の子とその親」
の“子育て期の今”を実際に気につけ、情報を収集することを
目的としています。



ハッピーママズのギャラリー素材を撮影



実績報告

開催月日	大人	0 歳	合計
4 月 11 日	28	29	57
5 月 9 日	29	29	58
6 月 6 日	40	39	79
7 月 4 日	33	33	66

9月5日	43	42	85
10月3日	35	36	71
11月7日	33	32	65
12月5日	27	27	54
1月9日	17	17	34
2月6日	21	21	42
3月7日	18	20	38



担当サークルの活動の様子

年間事業費

コーディネート料 2,500 円/回 27,500 円

担当サークル運営費 1,500 円/回 16,500 円

成果（成果物含む）

お子さまは0歳児のみを対象として今年度も11回開催しました。

また、ほぼ毎回30組以上の親子に参加していただくことができます。

なないろ広場に何回か参加していただいているママさん同士が、

この広場でをきっかけに仲良くなったという声を耳にしたり、毎月ハッピーマムズに掲載する親子写真の撮影を楽しみにしてくださる方もいて、とても濃厚な時間となっています。毎回グループ座談会として自己紹介などお一人ずつ話していただく時間では、みなさんお話が盛り上がり楽しそうな姿を見ることができています。



広場の最後は集合写真

事業名

ママステーション/出張ママステーション

事業目的

2019年から開始したこの事業は、『ママになる人 ママになった人 ママになりたい人』が集う「駅舎」です。誰もが気軽に立ち寄ることのできる「集いの場」とします。

毎回異なる教室を開催し、多くのママに当法人の活動を知って頂き、また様々な立場の女性と社会をつなぎ、「地域を巻き込みみんなで子育て」を実現すること・子育て以外にも趣味の発見や楽しみも見つけてもらい子育てをより楽しんでもらうことを目的としています。

実績報告 【ママステーション】

*ママと赤ちゃんのお部屋 with ばーばのお部屋（0 歳）（10 時～11 時 30 分）

開催日程	大人	0 歳	1 歳以上
4/1・15	7	9	-
5/20	4	4	-
6/3・17	11	13	-
7/1	3	3	-
8/5・19	8	8	1
9/2	3	2	2
10/7・21	11	11	-
11/18	8	8	-
12/2・16	15	15	-
1/6・20	14	14	-
2/3・17	12	10	2
3/3・17	14	14	-



ゆーみんの子育てスキンシップ（10 時～11 時 30 分）

開催日程	大人	0 歳	1 歳～
4/8	4	2	2
5/13	2	2	1
6/10	7	8	1
7/8	7	5	3
9/9	17	14	5
11/11	7	7	-
12/9	6	5	1
2/10	8	5	3
3/10	10	8	4



*バースデーフォト撮影会（10 時～11 時）

開催日程	大人	0 歳	1 歳～
4/25	3	1	1
6/27	2	2	1
9/12	4	3	3
10/24	6	3	3
12/12	5	4	1
2/27	6	4	2



1 組 1,000 円

*ママのためのメイクルーム（10 時～11 時 30 分）

開催日程	大人	0 歳	1 歳
5/23	4	4	-
7/25	3	1	2
9/26	3	2	1
11/28	3	3	-
1/23	4	4	-
3/27	4	4	-



*出張 in 無印良品イーアス春日井（10 時 30 分～12 時）

開催日程	大人	0 歳	1 歳～
4/22	9	8	2
5/27	7	4	5
6/24	8	7	1
7/22	12	9	3

開催日程	大人	0歳	1歳～
8/26	5	3	3
10/28	7	7	-
11/25	8	4	4
12/23	7	6	1
1/27	11	4	10
3/24	5	4	11



*臨時駅舎

2024年5月10日 ワンオペママの井戸端会議 0組
 2024年6月14日 ばーばと井戸端会議 2組
 2024年7月12日 エリア別ママの井戸端会議(高蔵寺方面) 3組
 2024年9月13日 同居ママの井戸端会議 1組
 2024年10月11日 ばーばと井戸端会議(1～3歳) 4組
 2024年11月8日 ワンオペママの井戸端会議 4組
 2025年1月10日 同居ママの井戸端会議 1組

参加者の声

- ・月曜日は支援センターがお休みなので、外出できる機会が嬉しかった。泣いてもあやして頂き助かりました。
- ・自分のための学びの時間を持てることが少ないので、こういう機会があると嬉しいです。
ママの講座がたくさんあると嬉しいです。
- ・初めて春日井の同じ地域ママさん、おこさんと集まる場にこれてちょっとほっこりできました。
- ・毎回おしゃべりが楽しいです。ばあばに会いたかったなあ。
- ・久しぶりに参加をしましたが、子どもと他のママさん方とゆっくりお話しができ、リフレッシュできました。
土日ドタバタとしていて疲れ気味だったのですが、一週間がんばれそうです。
- ・突然の参加でしたが、近い距離でお話ができるので、リラックスして参加できました。
- ・私は一人じゃないんだなと思えました。
- ・子どもがふらふらしても自由にさせてもらって、ありがたく安心した。
- ・いつも温かい気持ちになって終わります。ありがとうございます。
- ・一緒に来た娘も楽しそうに過ごしてくれていたの、来てよかったと思った。
- ・月曜日以外の曜日もあると嬉しいです。
- ・久しぶりに大人と話せて楽しかったです。
- ・忘れがちな「楽しむ」気持ちを持とうと思いました。

実績報告 【出張ママステーション in ナゴヤハウジングセンター春日井会場】

月	内容	来場者数	体験人数
4 月	ベビーマッサージ	15 人	7 人
5 月	母の日のプレゼント～デコバッグ作り	32 人	14 人
6 月	父の日のプレゼント～お絵描きロゼット作り	34 人	16 人
7 月	万華鏡作り	28 人	16 人
8 月	納涼うちわ作り	20 人	16 人
9 月	防災講座	27 人	27 人
10 月	ハロウィン～アイシングクッキー体験～	33 人	16 人
11 月	なりきりプリンセス～ヘア＆メイク体験～	26 人	13 人
12 月	ホイップデコ＆クリスマスカード～	27 人	16 人
1 月	NEW YEAR～お楽しみ工作～	19 人	10 人
2 月	バレンタイン～フィンガーペイント体験～	35 人	17 人
3 月	防災講座 ～学ぶ・考える・備える 我が家の防災～	30 人	30 人



年間事業費

出張ママステーションコーディネート委託費 840,000 円/年

バースデーフォト 26,000 円・26 組/年

成果

◆ママステーション

LINE の改善を行い、スタンプカードを紙ベースからスマホに変更しました。

現在友達登録は 1,368 名 内 2024 年 4 月から 164 名増加しました。また 95.5%が女性で、年代は 35 歳～40 歳の女性となっています。

スタンプの利用状況については、付与ポイントは 282、ショップカードに有効カード数は 161 枚、うち使用済み特典は 14 枚・使用率が 8.7%でした。

◆出張ママステーション

スタートして5年、毎月第一土曜日の開催が定着し、内容も「作る体験」をメインとしたWSを開催しているため、リピーター様も多く毎回到ぎわっています。大変ありがたい状況ではありますが、はじめて参加される方も増やしたいため、予約時期を「初めてさん優先」と「2回以上の参加」で分けたところ、バランスよく予約いただけるようになってきました。インスタでの告知から申込み、満席までのスピードも速くなっています。2月のフィンガーペイト体験は、歯科衛生士さんが講師を務める、0歳の小さいお子さんから参加できるWSにプラスして、口や歯についての講話と質問タイムを設けたところ、ちょっとためになる話が聞け、気軽に質問できるという、本来やりたかったカタチに近づくことが出来たので、次年度も、そういった講座ができる講師の募集も考えたいと思います。また、去年の能登地震の影響もあり、今年度の防災講座は、0歳～の子連れ家族の参加も増え防災意識の高まりを感じる講座でした。平時からの備えの大切さを、年2回定期で発信できるため、大変ありがたい場になっています。

事業名

スペシャル講座

事業目的

参加するママのスキルアップだけでなく、当法人スタッフもアウトプットすることで、より良い講座に仕上げていくためのスペシャル講座として令和6年度から開始。特に、気軽なおしゃべりの場として開催している「ママステーション」に来てくれたママが「知識」を持ちかえることができ、ママたちにとって「学ぶ」ということに対する敷居を低くすることで、ママと赤ちゃんがより豊かな子育て期を過ごしてもらえることを目的としています。

実績報告

2024年5月29日・6月12日・26日 病院へ行く前にママができること 6組
2024年7月17日 バースレビューの会 4組
2024年9月25日・10月9日・23日 病院へ行く前にママができること 7組
2024年11月27日 子育てがもっと楽しくなる1.2才ママのための声かけ講座 4組
2025年1月22日 自分ととのえワーク 5組
2025年2月12日 バースレビューの会 5組
2025年2月5日・19日・3月5日 病院へ行く前にママができること 8組

場所 (株)日輪キャピタルカスタマーセンター

年間事業費 39,000円(内500円特典利用者 6組)

参加費 1,000円/回 ママステーションスタンプ特典 -500円利用可能

課題

内容については前年度の改善点を反映したため、参加者のアンケートで「満足した・とても満足した」という回答が多くありました。集客も病気の当日キャンセルを除くと募集定員にほぼ達していました。以前は学びの講座には託児を用意していましたが、現在は行っていません。育休の方が増える中で、「一緒に過ごせる時間を大変→愛おしい・成長」を感じられる場にしていけることが今後求められます。



成果



事業名

みつかるつながるママのネットワーク 第12回ママの文化祭®

事業目的

地域を巻き込みみんなで子育て。そんな街を目指し、『ママ』×『企業』×『行政』×『地域』が各々の得意分野を活かし協働するイベントです。また、ママの文化祭®という「ママならだれでも足を運びやすい名前」にすることで、乳幼児連れのママが気軽に来場できるイベントにすることを目的としています。

「ママの文化祭の開催意義」は？それは、孤育てしているママが「ママ」というワードに目を止め、一人でも会場に足を運び、そこでちょっと先輩ママや同世代の子を持つママと出会い「楽しかった～・ママって楽しい」そんな気持ちで、お家に帰ってほしいと願って開催しています。そして、応援する側に回った先輩ママが”大丈夫だよ”“独りじゃないよ”と、そっと声をかけてあげることで安心につながる。そんな循環が生まれることを願い開催し続けています。

実績報告

2024年12月19日（木） 9:45～15:15

1部 9:45～12:30 2部 13:00～15:15

第一競技場のみ完全入れ替え制

会場

春日井市総合体育館（ほぼ全館貸切）

春日井市鷹来町 4196-3

後援

愛知県 春日井市 春日井商工会議所 中日新聞社

春日井市観光コンベンション協会

来場者数

1,870名＋乳幼児・関係者 300名以上 延べ2,000人以上

31名の実行委員と35名のサポーターが集まりました！



年間事業費

2,473,500円

課題

コスト面の負担が大きいことから、物品協賛を提供いただける企業様の獲得が難しくなってくると感じています。企業の売り上げや顧客獲得につながる費用対効果を意識した具体的な仕掛けの提案が必要なため、ブースを有効に使った「チラシ配布コーナー」を設け低価格の出展料でチラシのみ配布を可能とするなど工夫をしたいと思っています。

また、ママブース出展者の出展満足度に繋がる、売り上げの確保は必要だと感じています。そして、飲食ブースへの期待は大変大きいため、次年度も同様の形式で飲食の強化を行います。

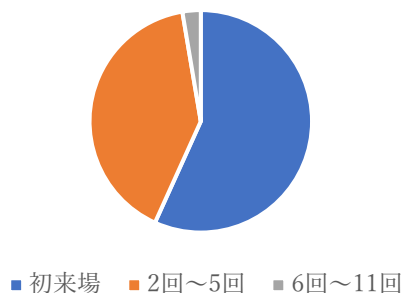
企業様の出展説明会や報告会への参加が毎年大変有意義なものになっているため、次年度は「成功体験」を出展者様にお話しいただいたりする機会も設けたいと思っています。

成果（成果物含む）

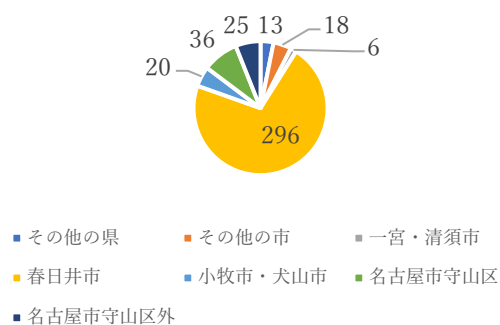


アンケート結果

ママ文化祭への来場回数



現在の住まいのエリア



事業名

その他イベント事業

実績報告

2024 年 5 月 3 日（金）ネピア杯はいはい&よちよちレース in サンマルシェ

2024 年 5 月 11 日（土）母の日ワークショップ in イーアス春日井

2024 年 7 月 20 日（土）夏休み親子で SDGs 体験

2024 年 8 月 9 日（金）第 4 回 SDGs フェスタ in サンマルシェ（ネピア杯はいはいレース）

2024 年 8 月 19 日（月）春日井市内とウォーキング&楽しいサポテン句会

2024 年 10 月 12 日（土）リサイクルで SDGs について考えよう！（タイルワークショップ）

2024 年 10 月 28 日（月）コープあいち 初めての離乳食 in 無印良品イーアス春日井店

2024 年 12 月 15 日（日）なりきりプリンセス&クリスマス工作 in AVANTIA 春日井営業所

2025 年 1 月 27 日（月）中部大学・コーミプロジェクト in 無印良品イーアス春日井店

年間事業費

550,100 円

課題

新たな会場でのイベントもあり、乳幼児だけではなく、小学生以上のお子様対象のイベントも行いうことができ、当法人の広報活動に繋げることが出来ました。令和 7 年度はイーアス春日井様の運営母体の動きも大きく変わるため、動向に合わせて柔軟な提案で仕事に繋げていく必要があると思います。

成果（成果物含む）



母親の社会復帰を応援する事業

事業名

4 か月児健康診査サンプリング

事業目的

「ネピア」春日井ブランド化推進プロジェクトの活動の一環として、春日井市で開催されている 4 か月児健康診査にて紙オムツのサンプリングを行います。その際にママスタッフを雇用し、社会とのつながりの場を提供

することを目的としています。

実績報告

開催月	開催日					配付人数
4月	3日 45名	10日 45名	17日 45名	24日 45名		計 180名
5月	8日 40名	15日 36名	21日 22名	22日 29名	29日 31名	計 158名
6月	5日 32名	12日 27名	19日 33名	26日 33名		計 125名
7月	3日 35名	10日 33名	17日 33名	24日 31名	31日 30名	計 162名
8月	7日 32名	21日 39名	27日 40名	28日 34名		計 145名
9月	4日 40名	11日 42名	17日 42名	18日 36名	25日 34名	計 194名
合計（延べ数）						計 964名

年間事業費

300,000 円（健診での配布活動 50,000 円/月）※6 カ月

課題

王子ネピア様のオムツ生産終了に伴い、4 ヶ月児健康診査でのオムツ配布は終了となりました。



成果（成果物含む）

実際にこの健診が「第一子においては特に同じ月齢の子のママが出会える場所」のため様々な交流の場が本当は必要だと感じています。

少しでもお話できたり、子育て情報を発信したり、「子育てのことはあいちかすがいっこ」としっかりと周知し続けてこれました。9月をもって配布終了となったため、乳児を持つママとの接点は減ってしまいましたが、こんにちは赤ちゃん訪問事業で切れ目ない支援を継続できるように取り組みます。

事業名

日輪キャピタルカスタマーセンター管理業務

事業目的

2015 年より、カスタマーセンターの会議室等の貸館業務を現在の㈱日輪キャピタル様より受託しております。この会場を様々な方に利用して頂き、カスタマーセンターへ足を運んでいただくことで、㈱日輪キャピタル様の認知向上と、当法人の事業対象者の女性（ママ）の利用で、活躍の場の提供につなげていくことを目的としています。

実績報告

4 月	23,100 円	5 月	30,990 円	6 月	39,150 円	7 月	27,550 円
8 月	23,100 円	9 月	34,800 円	10 月	7,150 円	11 月	21,140 円
12 月	17,325 円	1 月	26,950 円	2 月	14,850 円	3 月	35,750 円

年間事業費 貸館利用料 301,855 円

課題

1・2・4・5階にテナント様が入りました。また第2駐車場にもスケボーパークが今年オープンしました。車の駐車可能台数が非常に減ったため貸館にも影響がでることが予想されています。活動拠点ではあるものの駐車ができなくては集客イベント等も困難なため、今後カスタマーセンター以外の会議室を利用する場面も出てくる可能性があります。

事業名

ノックノックホームサポート事業

事業目的

2016年10月より開始したノックノックホームサポート事業、子ども（特に乳児）に対する虐待の防止や、母親の孤独育児からの救済を目的としています。（2023年度で市の委託事業終了）

実績報告

9月 3件 ・ 1月 1件 ・ 3月 1件

年間事業費

5,000 円

課題

今年度より自主事業となり、実際の依頼は多胎児のママからのみとなりました。内容は、ヘルパーさんと同行ができない予防接種や保育園説明会、親子のための音楽会、乳幼児健康診査等の同行でした。

次年度は春日井市の産前産後ヘルパー派遣事業登録または、子育てシェアの活用で個人のスキルを活用していく予定です。

成果（成果物含む）



事業名

明治安田生命保険相互会社と連携協定事業

事業目的

2020 年より明治安田生命保険相互会社名古屋東支社と当法人は、春日井市民の子育て世帯に対する支援・女性の活躍に根差した連携事業を推進するために連携協定を締結し、より春日井市の子育て世代を中心に安心安全に子育てできる街を目指す事を目的としています。



実績報告

2024 年 10 月 21 日 私の地元応援基金授与式

2024 年 11 月 15 日・2025 年 2 月 21 日 ～もっと赤ちゃんをすきになる～ほっと一息ママタイム 協賛

2024 年 12 月 19 日 ママの文化祭® 特別協賛

年間事業費 512,600 円

課題 明治安田生命様の求める社内的成果や効果の期待に添えることが求められるため、現場のスタッフさんとの良好な関係性や情報交換をもっと密にできるよう工夫が必要だと思っています。

事業名

春日井市乳児家庭全戸訪問事業【新規】

事業目的

この事業は、赤ちゃんの健やかな成長を促進するとともに、本市で出産したお母さんが子育てに対して前向きに取り組むことを支援する訪問事業です。

元気なお母さんには、すでに地域にある支援を知り、適切な支援を受けることを通じて、「ママになってよかった」「もう一人子どもが欲しい」と思えるような状態になることを目指します。

また、心身の疲れや子育てに前向きになれない状況にあるお母さんに対しては、その状況を早期に察知し、より良い明日を迎えられるよう、適切な支援につなぐことを目的としています。

実績報告

訪問員研修

日にち	講師	内容
4 月 19 日（金）	松元	訪問振り返り
5 月 20 日（月）	小菅	今時の夫婦のコミュニケーション
6 月 20 日（木）	近藤	産後のママの心の変化
7 月 19 日（金）	近藤	産後ケア体操

8月20日（火）	玉葉会乳児院	玉葉会乳児院の現状 養育が困難になる保護者の傾向 地域の団体と連携し「安全安心に子育て」をするためには？
9月20日（金）	小菅	リフレッシュ
10月18日（金）	近藤	保育園の現状と流れ・誰でも通園制度について
11月20日（水）	小菅	子育てスキンシップ
12月20日（金）	松元	訪問の振り返り＋意見交換
1月20日（月）	小菅	次年度に向けて＋訪問員同士の交流
2月20日（木）	近藤	春日井市の支援について
3月19日（水）	佐々木	次年度の訪問について

年間事業費 3,494,700 円

総括

業務委託として市から引き継ぎ活動をしていく中、行政が運営されていた頃からの訪問員さんのアドバイスや改善点が沢山出てきました。指摘された点は、両方で細かく話し合いを行い出来る限りその都度、柔軟に改善を行ってきました。現状は行政側も訪問員さんもやりやすいようになってきていると思います。

年度が変わる際には訪問でヒアリングしたものを書き込む「記録用紙」も、よりわかりやすいように改定をしました。定期的に研修を皆でしっかり受け、日々目まぐるしく変わる子育て情報のアップデートや共有事項の確認も毎月行っています。

エリアを7地区に分けて活動していますが、当法人スタッフが1名、各地区に入り LINE グループでとりまとめをしているので、地区の困り事や急な訪問変更などリアルタイムに共有も行えていて、行政側にも確認や報告を行えています。今後も行政や訪問員さんとの情報共有が必要不可欠です。

業務委託を受け、こんにちは赤ちゃん訪問を行うにあたっての私たちの強みは、市の情報だけではなく、地域のサロンや子育て団体などの情報をお伝えすることができ、外国の方には、やさしい日本語での子育て案内チラシや公園マップを作成・配布をしたりと、きめ細やかなサポートが出来るところだと思います。

春日井市で子育てをする全ての方々が安心して子育てが出来るように今後も活動していきます。

課題

今後、訪問員さんが少ない地区や世代交代間近な地区は少し訪問員数を増やしていきたいです。そのための訪問員募集は必要不可欠だと考えています。



女性のライフスタイルに関わる事業

事業名

もっと家族が幸せになれるBOOK（女性編・男性編）で家族サイズを見つける モアハピプロジェクト事業

事業目的

2018 年よりそれぞれの家族サイズで今よりも“もっと”幸せを感じられることが出来るようにと始まった”モアハピプロジェクト”。

私たちを取り巻く環境は変化し続け、明治・大正・昭和・平成…そして令和へ。そんな時代の中で女性のライフスタイルも多様化し男性女性ともにそれぞれが“わたしの生き方”わたしと家族の生き方を”考える機会を提供することを目的としています。

実績報告

春日井市主催 日曜パパママ教室にてテキストとして参加者全員に女性編・男性編を配布（40 組／月）予定でしたが、修正箇所が非常に多いため増刷中止。配布も今年度は行えませんでした。

年間事業費 0 円

課題

家族がもっとしあわせに暮らせるBOOKは次年度一部修正し、再度発行したいと考えております。また日曜パパママ教室で配布し、さらに学びの機会を作るために次年度は新たな提案を春日井市にすべきだと考えています



有料職業紹介事業

事業名

有料職業紹介事業

事業目的

2021年6月より開始した事業で、当法人の事業対象として最も多い0歳児のママが数年後子どもの入園入学のタイミングで「社会復帰」を考えた際に「相談できる機関」としてサポートすることを目的としています。また、収益を生む事業になることも目的としています。

実績報告

第12回ママの文化祭®にてアンケートを実施し、その際に職業紹介等の情報を受信できるアドレスを取得し実態調査を行いました。

年間事業費

0円

課題

今回初めて、顧客情報の取得を行い、100件のアドレスを取得。

無償でとて考えましたが、少しでも真剣に回答してくださったらい、薄謝を付けさらにその100件にアンケートを行いました。

年齢・職種・勤務先までの時間・勤務先で「これだけは譲れない」条件など、希望は尽きませんが、実際に収入の有無や金額の高低までは取得できなかったため、ママの文化祭®等で行いたいと思います。

その他の取り組み

事業名 SDGs

バローホールディングス フードドライブポスト設置



この事業はバローホールディングス様のCSRの取り組みに当法人が賛同し、ポストに入れられた食品等の受け入れ団体として協力しています。

頂いた商品は、市内の駄菓子屋さんや子ども食堂／地域食堂、ものによっては配布が難しいものがあるため当

法人に遊びに来てくれたママやパパに配布も行っています。
現在は市内で3カ所ポストの設置を行っており、他2カ所も非営利団体と連携して行っています。

フードチューブ ディッシュウィズプロジェクト フード回収ボックスの設置

古澤礼太（ふるさわ れいた）教授は、中部大学の国際ESD・SDGsセンターの准教授です。教授は、持続可能な開発（SD: Sustainable Development）と教育（E: Education）の推進を目指すESD（Education for Sustainable Development）の分野で活動されており、当法人が産学連携事業として協力をしました。
食材はバローグループから提供されたものを循環しています。



今年度開催した理事会及び総会について

【理事会】

- 第31回 理事会 2024年5月16日（木）10:00～
議案 1号議案 2023年度事業報告について
2号議案 2024年度事業計画について
3号議案 2023年度収支報告について
4号議案 特定非営利活動法人あいちかすがいっこ 長期計画について

【総会】

- 第10回 通常総会 2024年6月11日（火） 10:00～
議案 1号議案 2023年度事業報告及び収支決算書について
2号議案 2024年度事業計画書及び収支予算書について
- 第32回 理事会 2024年8月29日（木） 10:00～
議案 1号議案 2024年度事業経過報告について
（その他産前産後について・企業との新たな取り組みについて）
2号議案 第48回春日井まつり・第12回ママの文化祭について
- 第33回 理事会 2024年12月6日（金） 10:00～
議案 1号議案 2024年度事業経過報告について
（第48回春日井まつり・第12回ママの文化祭含む）
2号議案 2025年度事業計画について
- 第34回 理事会 2025年2月25日（火） 10:00～
議案 1号議案 2024年度事業報告について

メディア掲載情報

春日井市の峠貴斗さん(58)が、地震を疑似体験できる「起震車」を市に寄贈するため、市役所で20日、契約調印式があった。

寄贈は峠さん個人によるもので、石黒直樹市長が同席する中、消防車などを製造、販売するモリタ(兵庫県)と契約調印した。納車は来年8月中旬。峠さんは目録を石黒市長に手渡し、「市民の防災意識を高めるため、有効に活用してほしい」と期待した。市長は「必ず役に立つ、市に必要なもの。市民を代表してお礼申し上げる」と話した。

以前の市の起震車「グラッキー」が2020年に役目を終えて以降、防災教室などの際、市は県から借りる対応をしていた。しかし、他の市町村と競合した場合に抽選に漏れることも多々あった。新しい起震車は小型になり、以前は出向けなかった場所にも行けるようになるほか、振動をエンジンではなくリチウムイオン電池で起こすなど、環境や騒音にも配慮する。消防団応援キヤクター「はるかぜちゃん」や落合公園のフオーリー水の塔を描き、市民に親しまれるデザインにする予定だ。

春日井の峠さんが市に起震車寄贈へ「防災意識高めて」



起震車を寄贈するため契約調印した峠さんと春日井市役所で

春日井市 インターンシップ64人



公務員体験して知ってなって 市民との近さ魅力 応募者多数

春日井市は今年、インターンシップ(就業体験)を実施し、64人の生徒、学生を受け入れて、ボランティアやNPOなどの活動の支援や市民活動の相談、情報発信をして市民と協同し、まちづくりを推進する市民活動支援センターでは、想定以上の希望があり、受け入れ人数を拡大した。公務員のなり手不足が懸念される中、同センターの安藤麻浩所長は「公務員の仕事を知らずとも、就職してほしい」と期待する。

2日前、春日井市の市民、愛センターでは大生4活動支援センター(ささえ)人が仕事内容の説明を受け、その後、子育て支援をする市内のNPO法人あいちがす事がいこの松元吉代代表理事43の講演に目を惹かれた。市民活動の支援が業務のため、仕事相手となる活動団体を理解してもらおうと実施した。松元代表理事は活動や理念を紹介し、「私たちの『もったい』を形にしたい。自分たちで子育てをする人たちに幸せにしたい」と語った。午後には、青少年ボランティアスクールで車いす体験をする参加者も多かった。

市では今年、インターンに104人の応募があり、半数は市内住者、残りの小牧市や名古屋などからの応募だった。このうち高校生8人、大生56人をインターン生として受け入れを決定。20歳の中から学生らに希望部署を3課まで選んでもらう。20人が同センターを第1希望に選んだため、センターは受け入れ人数を2人から4人に拡大した。

人事課から若い人材が集まらないうという話を聞いた安藤所長が「体験して、市民の良さを大々的に知って、公務員がいないと」と感じたと話した。

公務員体験して知ってなって

なものの。市民を代表してお礼申し上げる」と話した。

以前の市の起震車「グラッキー」が2020年に役目を終えて以降、防災教室などの際、市は県から借りる対応をしていた。しかし、他の市町村と競合した場合に抽選に漏れることも多々あった。新しい起震車は小型になり、以前は出向けなかった場所にも行けるようになるほか、振動をエンジンではなくリチウムイオン電池で起こすなど、環境や騒音にも配慮する。消防団応援キヤクター「はるかぜちゃん」や落合公園のフオーリー水の塔を描き、市民に親しまれるデザインにする予定だ。

子育て早見表 8言語でみんな安心

子育て支援する春日井市のNPO法人あいちが、多言語の子育て早見表を作った。日本語が分からない外国人の親は、支援制度やサポートしてくれる団体を知らずに育児で孤立してしまうことがある。早見表では支援の内容や子育て相談ができる窓口の連絡先が一目で分かるようにまとめている。

妊娠するころから産後、育児、子育て支援する春日井市のNPO法人あいちが、多言語の子育て早見表を作った。日本語が分からない外国人の親は、支援制度やサポートしてくれる団体を知らずに育児で孤立してしまうことがある。早見表では支援の内容や子育て相談ができる窓口の連絡先が一目で分かるようにまとめている。

春日井 外国人支援でNPO制作

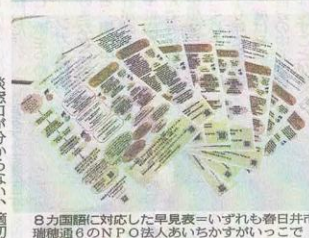


早見表を作ったあいちが、この松元理恵と村さくら

孤立防止へ 相談窓口や交流の場紹介

孤立防止へ 相談窓口や交流の場紹介

孤立防止へ 相談窓口や交流の場紹介



8カ国語に対応した早見表は、いずれも春日井市瑞穂通6のNPO法人あいちが、この松元理恵と村さくら

育休中のママ向け動画作成



仕事復帰前のママへ 魔法の言葉教えます！

ヘアサロン、飲食店運営のブランシェグループ

ヘアサロン、飲食店運営のブランシェグループ

きょうの紙面

総合 2面
中部財界、日銀総裁と懇談
為替安定や政府との協調要望

名古屋 4面
林八百吉
百貨店への商品提案強化

尾張・知多 5面
ブランシェグループ
育休中のママ向け動画作成

三河・静岡 6面
ハタス
小型オフィスの提案開始

尾張・知多

尾張支社
一宮市栄2-14-29
アステール宮 北館102号
TEL0586(72)5003
FAX0586(72)6823

尾東支局
春日井市上条町1-215
原ビル4階
TEL0568(41)9950
FAX0568(41)9951

半田支局
半田市泉町1-4
泉ビル4階
TEL0569(24)6320
FAX0569(24)6367

尾西信用金庫
地元の皆様を応援します
0120-102-305

中部経済新聞

2024年(令和6年) 11月19日 火曜日

発行所
中部経済新聞社
〒450-8561
名古屋市中村区
名駅4-4-10

編集局 052(561)5212
販売部 052(561)5216
広告部 052(561)5213
事業部 052(561)5675
総務部 052(561)5215

東京支社 03(3572)3601
©中部経済新聞社2024
購読のお申し込み
0120-605-123

12月 春日井イベントカレンダー

サンマルシェ高蔵寺のまるんだよ!
今年もあと1カ月...
楽しいこといっぱい見つけて1年の締めくくりにHappyにしたいネ♡

14 15 まるんサンタからのクリスマスプレゼントS記念撮影
14日(土) UFO風船
15日(日) ステディックバルーン
各回先着50名 LINEお友だち限定
時 ⑩10:30~⑪11:30~⑫13:30~⑬15:00~
場 南館2階まるん広場

21 まるんバッグに消しゴムはんこワークショップ
まるんバッグに消しゴムはんこを押して、オリジナルバッグを作ろう!
先着150名 お1人様500円(1人1回限り)
時 10:00~16:00
場 南館2階まるん広場

〈春日井イベントカレンダー協賛〉サンマルシェ (春日井市中央台2-5) ☎0568-92-1133

7 暮らしをつくるmarket 年末に向けお掃除講座や楽しいワークショップ、キッチンカーやハンドメイドなど気軽に楽しめる 時 11:00~15:00 場 ネクステイルレッタCOMET(南7-37) 問 kurashit.t_market	10 たべものガーデン 外でのランチって気持ちいい! お腹の具合を見てデザートまで満喫しよう。年内最後の開催。 時 11:30~15:00 場 ネクステイルレッタCOMET(南7-37) 問 pot.kikaku	14 つどい パン・焼き菓子・ハンバーガー・アクササリー・観覧人気作家28ブース、暖かい室内に集います。 時 10:00~15:00 場 ネクステイルレッタCOMET(南7-37) 問 tsudoj2023	14 クリスマス縁日 どの年代の方でも楽しめる縁日4種のゲームと2種のワークショップで童心に返って楽しめます。 時 15:00~18:00 場 POTSTUDIO 問 _pot.studio
14 福の湯マルシェ 月に1度、福の湯館内にマルシェを開催中! ガラパン抽選会も同時開催中! に家族で是非! 時 15:00~20:00 ※入館別途 場 福の湯2階事務所、1階和室会場 ☎0568-83-2683	14~20 ひろ・あおき作品展 写真作品と抽象絵画30点、最大100号の大作も。お酒や美味しい料理と共にアート鑑賞を。 時 11:30~24:00 (L.O. 23:00) 場 カフェ・ノワール(P10参照) ☎090-7311-8041	19 ママの文化祭 第12回 ママの文化祭 春日井で子育てをするママ達のパワースポット。今年は飲食もバウアッ! みんな来てね☆ 時 9:45~12:30 / 13:00~15:15 場 春日井市総合体育館 問 mamanobunkasai	21 COMETmarché 初開催! COMETmarché 広くて綺麗な室内に出店ブースが並びます! 時 10:30 ~ 16:00 場 ネクステイルレッタCOMET(南7-37) 問 _cometmarche_
22 ディズニー音楽で素敵なクリスマス ボルトメント小牧の生演奏でディズニーの名曲の数々を家族と一緒に楽しんでもみませんか? 時 14:00~15:30 (開場13:15) 場 味岡市民センター 講堂(小牧市久保新町60) ☎0568-71-9700	22 Christmas Market あわてんぼうのサンタ集まれ! 70個のプレゼントをご用意。クリスマスの仮装で大賞を争おう☆ 時 10:00~16:00 場 桃花園グリーンビルト(桃花園/ス夢岸) 問 momohana.green.market	1回抽選券 12/19(土)~12/25(木) 景品 サンマルシェお買い物券 または サンマルシェファッションクーポン サンマルシェお買い物券 特賞 10万円 1,000円券 500円券 100円券 サンマルシェファッションクーポン 1,000円券 500円券 100円券 3,000円券 抽選期間 10:00~20:00 会場 南館3階特設会場(春日井市中央台2-5) サンマルシェ	

2024年(令和6年)12月25日(水曜日)

近 郊

親子2000人が交流 春日井でママの文化祭



多くの子ども連れでにぎわった会場＝春日井市の総合体育館で

子育て世代の交流イベント「第12回ママの文化祭」(中日新聞社後援)が19日、春日井市の総合体育館であった。約2千人の親子連れ

が訪れた。

市内の子育て支援のNPO法人あいちがすがいっこが主催。子育てを応援する企業や自治体、親たちが、事業の紹介やハンドメイド品の販売、ワークショップなどのブースを出展した。今年は防災ブースを充実させ、名古屋工業大の段ボールハウスを展示したほか、防災食の試食なども実施した。赤ん坊のレース「ネピア杯はいはいレース」と「よちレース」やキッチンカーなどの出店もあった。(長谷川和華)

